

京都伝統文化の森推進協議会 平成 22 年度年間活動計画

平成 22 年度については、「京都伝統文化の森推進協議会」の趣旨に基づき、東山での森づくりを通して、人と森とのつながりを復活させるため、広く市民等に東山に関する情報を発信するとともに、市民等が実際に東山の森林に入り、森林の現況や課題等を把握することによって、より多くの市民、企業、民間団体等の協議会事業への参画を推進していく。

具体的な活動内容は以下のとおり。

1 文化的価値発信事業

- 「東山風景林」の文化的価値を発信する。
 - ・ 平成 21 年度までに収集した東山の歴史的資料（写真等）をホームページに掲載し、東山の変遷について普及啓発を行う。また、引き続き景観資料収集・情報整理を行う。（古絵図や昔の風景の写真の募集等）
 - ・ 林相改善事業の実施・モニタリング状況をホームページで公開する。
- 協議会の活動に関する広報活動を展開する。
 - ・ ホームページの運営
 - ・ パンフレットの発行
- 水都おおさか森林の市 2010（10 月頃）
 - ・ パンフレットの配布・パネル展示等
- COP10 生物多様性交流フェア（10 月頃）

2 森林整備・景観対策事業

- 東山風景林整備のための中期的整備計画について引き続き検討する。
 - ・ 今年度为目标に問題点・課題をまとめる。
- 森林育成技術の指針について検討する。
- 森林整備モデル事業の実施
 - ・ 東山風景林林相改善事業のモニタリング
 - ・ 平成 22 年度東山風景林林相改善事業
 - ① 銀閣寺山国有林での植栽
 - ② 高台寺山国有林での施業範囲の拡大
- 伐採したコジイの搬出・利用モデル事業の実施
 - ・ コジイの活用に向けた搬出・製材・乾燥の実施
 - ・ シューターを活用した木材の搬出研修を実施

3 文化的価値発信及び森林整備・景観対策合同事業

- シンポジウム
 - ・ 「シイノキ」シンポジウムの京都府立大学との共催（11月頃）。その中で、専門家向けの学術シンポジウムと、一般向けのシンポジウムを行う。
- 市民向けセミナー
- 第10回東山クリーン作戦（11月頃）
- 薪割りイベント（12～1月頃）
- 種子採取会
- 自然観察会の立ち上げ及びエコマップの作成
 - ・ 既に観察会を行っている団体や知識もある市民の力を借りて運営を行う。
 - ・ 観察会の記録をエコマップとして作成する。
- 子供達とお年寄りとの関係づくり
 - ・ 東山区の住民と山の関係づくりのために、シイのみを使ったイベントを行う。（蕎麦、もち等）

[年間スケジュール（案）]

| | 森林整備景観対策事業 | イベント等 |
|-----|------------|---|
| 7月 | 総会 | |
| 8月 | | |
| 9月 | | 自然観察会・種子採取会 |
| 10月 | | COP10 生物多様性交流フェア 水都おおさか森の市2010イベント 「東山クリーン作戦」 |
| 11月 | | 「シイノキ」シンポジウム共催 |
| 12月 | | 市民向けセミナー |
| 1月 | | 薪割りイベント |
| 2月 | | |
| 3月 | | |

↑
東山風景林相改善事業
↓

平成22年度